

目次

1面

骨太の方針に見る独占資本の生き残り戦略
資本主義の「アップデート」はありえない

吉良 寛・自治体労働者

2面

《2021年夏季釀金アピール》
現代日本の諸矛盾の淵源を見定めよう
サ条約・安保条約体制を打ち破ろう！

〈活動家集団 思想運動〉 常任運営委員会

サンフランシスコ講和条約・日米安保条約七〇年と今日の闘い
サ条約が在日朝鮮人にもたらしたもの
清算されずに継続する植民地主義

金東鶴（在日本朝鮮人人権協会 事務局長）

3面

エッセイ
終わらぬ戦争——安保条約下の沖縄

池宮城紀夫（弁護士・第三次嘉手納基地爆音差止等訴訟弁護団長）

平和を保障しない講和会議
極東における戦争と反動の策源地づくりが狙い

（『戦後日本労働運動史』より抜粋）

4面

大阪地裁が武健一関生支部委員長に不当判決
武氏、国策弾圧を許さないとアピール

大阪・横道昭子

要請署名に協力しよう リーフレットの活用を！

違憲の「土地規制法」はなぜ成立したのか
日米安保は侵略的軍事同盟の法的表現

萩尾健太（弁護士）

川柳

林健

5面

防衛省への HOWS 抗議申し入れ書
辺野古基地建設を断念せよ

日本を対中攻撃の拠点にするな！

安保体制下自衛隊を「離島奪還作戦」に動員

大舘まゆみ

国際短信 世界のいま
合同軍事演習を拡大強化する自衛隊

編集部

6面

今日版「暴支膺懲」論への抵抗事例
組合大会で議案書批判、支持する意見も

藤原晃・神奈川学校労働者

労働者通信

若者の運動の今、再生に向けて
労働組合の拡大をどのようにすすめるか
若者の正義感と知性を信頼して

伊藤薫・自治体労働組合勤務

7面

沖縄通信 ヤンバル便り（二〇二一年六月十一日）より
コロナ禍の中でもカヌー隊は闘い続ける

金治明（カヌー隊／「ジュゴンの海」店長）

4・24アピール

へり基地反対協議会

8面～9面

HOWS講座
モンソン臨時代理大使を迎え開催
キューバ、共産党第八回大会を終えて

まとめ＝沖江和博

キューバとの連帯を
帝国主義の挑発を許すな

編集部

駐日キューバ共和国大使館声明
キューバは「人道的介入」への呼びかけを拒否する

『国際主義』第3号（6月発行）

10面

「戦利品」という考え方
「八紘一宇の塔」と文化財返還の意義

五十嵐 彰（慶応義塾大学非常勤講師）

朝鮮外務省日本研究員、「防衛白書」を非難
本末転倒の「再侵略白書」

11 面

「表現の不自由展」への不当な攻撃、断じて許すな！

見る・感じる・考える場を封じ込めるな

岡本有佳（表現の不自由展・東京実行委員会）

表現の不自由展かんさいの成功によせて

おかだだい（表現の不自由展かんさい実行委員）

趙延修<償わなければならないこと>（2016 かんさい展に出品）

前照灯

五輪の教訓

12 面

紙つぶて

コンパスの針は常に北を指す

堀川久司（千葉県在住）

在日が母国語で語る長編映画

添田直人（千葉県在住）

頂門一針

自由と民主主義

現代の夢魔を衝く

山下菊二の辛辣絵画を展示（日本画廊）

日夏露彦（美術評論家）

催物案内

編集部発

付録 1 面～2 面

新疆ウイグル自治区をめぐる虚偽宣伝に反論

「美しい新疆」オンライン交流会の

一問一答段階実録

中国駐日本大使館

交流会開催にあたって

孔鉉佑駐日大使の挨拶（抜粋）